

付箋紙を使ったワークショップ

～印象に残った言葉は？～

ねらい

○講話などを聞いたり、体験活動を行ったりした後で、印象に残った言葉（こと）を付箋紙に書き、分類整理し、新たな気づきを得ることができる。

特徴

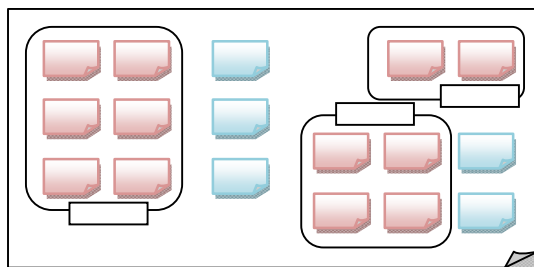
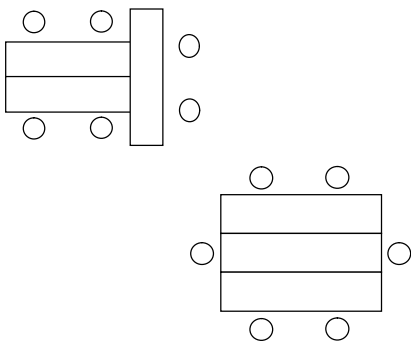
思考整理 ★★★★★☆
気づき ★★★★★☆
仲間作り ★★☆☆☆☆

活動の様子

(1グループ 3～4人程度)

- 📄 …よいと思った言葉（こと）
- 📄 …疑問に思った言葉（こと）

【グループのメンバーの配置例】



【準備物等】

- ・付箋紙（2～3色）
- ・模造紙
- ・マジックペン

印象に残った言葉は、いろいろあったけれど、大きく3つにまとめられるわね。

一枚の付箋紙に、1つの事柄を書いておくと、あとで分類しやすいのね。

主な流れ（例）

- 1 講話や体験活動を行う前に、付箋紙を用意しておく。
- 2 講話や体験活動後、印象に残った言葉を付箋紙に書く。（個別）
【付箋紙に書く際のルール】
 - ・糊が付いた部分を上側にして、横書きで書く。
 - ・1枚の付箋紙に1つの事柄を記入する。（色別に書く内容を決める）
 - ・読みやすいペンを使い、なるべく大きな字で簡潔に書く。（1～2行で）
 - ・右下に名前（イニシャル等でよい）を記入する。
- 3 グループ内で、一人ずつ模造紙に声に出しながら貼り、同じような内容の付箋紙を持っている人がいたら一緒に貼りながら、分類整理をする。
 - ・分類整理の際には、マジックで付箋紙を囲み、ふさわしいタイトルをつけるとよい。

運営上の留意点

一枚の付箋紙には、一つのことを書くこと。

講師の話をもとにして本プログラムを行う際には、事前に講師と打合せし、許可を取るとともに、質疑応答の時間を確保しておきましょう。また、体験活動の際には、「疑問に思ったこと」ではなく、「家でやろうと思ったこと」などのように、参加者が書きやすくなるようにアレンジしましょう。

